

令和 5 年度老人クラブ会員の情報交換会(中部地区)

【仲間を増やすために行った活動】

- ・老人クラブがあるが知っておられますか？と問いかけて入会募集をした
- ・町内の方へ老人クラブに加入しませんかという声かけ(チラシを持って加入を勧めにまわる)
- ・地区内の 65 歳以上の人に入会の案内を行った
- ・夫が妻を誘った
- ・友人を誘った
- ・町内会の方々に例会へのオープン参加を呼び掛けた
- ・町内公民館にチラシを配架
- ・広報活動→地区コミュニティセンターの協力でコミセン便りや HP に活動内容について載せた
- ・広報紙で募集をかけた(広報紙を見て加入したいと電話があった)
- ・老人クラブの活動はその都度告知放送でお知らせしている
- ・グラウンドゴルフ練習の様子を見て、加入の電話があった
- ・会食を頻繁に行った
- ・新年の区総会の時に呼びかけの話をする
- ・研修旅行、週1回のグラウンドゴルフ、教養講座、健康マージャン
- ・研修会(詐欺問題、フレイル、認知症)
- ・健康対策の学習会
- ・スポーツ(グラウンドゴルフ、パットゲームスター)
- ・スマホ教室→地区コミュニティセンターの協力を得て広報してもらい、参加者が増えた
- ・区の公民館でスカットボール大会
- ・ハガキ出し運動→知人宛のハガキを出す運動で活動の輪を広げた
- ・体験入会
- ・他世代交流を定期的にする(小学生、保護者)
- ・高齢者の見守り(安否確認)

【クラブの会員減少の原因】

- ・退職後の再雇用(70 歳くらいまで現役)
- ・高齢化、死亡、人口減少、過疎、健康問題、歩行困難による減少
- ・コロナ感染症により老人クラブに限らず行動が制限された。そのため、活動がない生活に慣れた。
- ・新規加入者が少ない
- ・女性の方の入会が少ない
- ・高齢化で活動参加できない
- ・行事が多く、役員になれば負担増(役員のなり手がいない)
- ・連合会活動への抵抗感
- ・活動内容の固定化(内容がマンネリ化)
- ・世代間の考え方が異なる
- ・活動内容が広く知られていない

【会員減少への対策】

- ・募集活動として老人クラブの活動内容の説明ビラを配り、対象者 1 人1人の家へ勧誘へ伺う
- ・個人一本釣り(個別訪問)友達、知り合いに声かけ
- ・バス停の環境設備
- ・旅行(集落の人と話をしたい)などを計画
- ・子供たちとの交流会
- ・皆さん飲食を楽しみたい
- ・積極的に行事に参加
- ・活動等へのゲスト参加も OK
- ・広報活動を強化(周知方法を検討)
- ・時代にあったやり方、活動内容・方法を考える